



2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

写真提供: 池之上 陸会員

Rotary  **倉敷南ロータリークラブ**
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul. 7, 1961
〒712-8051 倉敷市中敵6丁目6-17

第 2938 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：晴れ No.2938/2023. 9. 15

Guest 朝原 健 様 (水島警察署 交通課長) Visitor なし

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 15 名@2 名①13 名)

9/15 の出席率 64. 00% (出席者 32 名、内①6 名)

欠席 安藤、青井、馬場、石本、栗元、草野、三宅(典)、三宅(繁)、中川、沼本、奥山、
関家、寫田(晴)、杉原、滝川、和田(一)、山本(英)、吉住、各会員 (18 名)

●土井会長

- ・月に一度、会場の席を交流のためにくじ引きにさせていただこうと思います。
- ・9月8日は南極クラス有難うございました。皆さんのお蔭で大成功に終わりました。講師の堀川さんの話が面白く、しばしば大歓声があがっておりました。ブリザード風速60mやオーロラの話、シャボン玉が凍る話など約2時間あまりあつという間に過ぎ去った会でした。自然環境の厳しさと戦い、研究していく隊員に面して子どもたちの目は輝いていました。堀川さんはなぜ越冬観測隊になったかという話題で、「踏み出さなければ何もできない」と話され、子どもたちには大きな贈り物になったのではないかと思います。格差社会と言われる中で、子どもたちに多様な機会の提供をロータリークラブとしても提供していきたいと思います。
- ・9月10日は倉敷南ロータリーアクトクラブを訪問してきました。会員数が少ないという中で、どうしたらいいか。ロータリークラブが力を貸すとともに、アクトが魅力ある活動をしていくことが重要だと思いました。

●幹事報告 (山本幹事) : 米山記念奨学会よりハイライト米山 282 号。他来信 4 件

●出席委員会(亀岡委員長): 倉敷南 RC の出席率は他クラブと比べて低いようです。数年前まで(メーキャップ後の)出席率は 100%だったと伺っています。当日の出席はもちろん、メーキャップを活用して出席率をあげていただきたいと思います。

●スマイル報告 (小田 S.A.A.) ※紙面の都合上割愛しております。悪しからずご了承ください。

- ・土井会長、横田副会長、浅見副会長、山本(由)幹事、小田 SAA、浅見、石田、

- 亀岡、和田(務)、横田、流田（プログラム委員会一同）、桐野、渡辺(清)、各会員：水島警察署 朝原交通課長様の卓話を歓迎して。ご多忙中ご来訪有難うございます。
- ・山本(由)幹事：9/8「南極クラス」が成功裏に終わり講師及びミサワホーム営業の方と打ち上げ。「来年南極から帰国したらまた会いましょう」と約束しました。
 - ・土井会長、佐藤直前会長、小田 SAA, 山本(由)幹事、横道副幹事、和田 R 財団委員長：9/8 の「南極クラス」はとても素晴らしい内容となりました。連島西浦小、倉敷芸科大、ミサワホーム、RC の皆様、何より講師の方に感謝申し上げます。
 - ・山本(真)会員：「南極クラス」ご参加の皆様、山本(由)幹事様、お疲れさまでした。
 - ・石田会員：妻の誕生日に素敵なお花を有難うございました。
 - ・浜崎会員：9/1 に開所 80 周年記念式典を行いました。皆様に愛され地域に貢献できる企業にすべく頑張ります。三菱自動車を引き続きよろしく願いいたします。
 - ・中西会員：9/10 倉敷国際トライアスロンに参加、3 年ぶり開催スイム担当でした。
- 社会奉仕委員会「地区補助金プロジェクトの報告」(渡辺(清)委員長)：「南極クラス」子ども達の未来に貢献できるよう引き続き取り組んで参りましょう。
- 卓話：「水島警察署内の交通事故について」水島警察署 交通課長 浅原 健 様
- ・今月 21~30 日まで秋の交通安全県民運動の期間になります。岡山県のスローガンは「交通ルール 守って笑顔 晴れの国」です。「子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」など 7 つの重点事項があります。ぜひ周知をお願いします。
 - ・この中で特に水島の特徴として「飲酒事故」と「自転車事故」、また「出会い頭の事故」が他のエリアより多いです。この 3 点が水島エリアの特徴です。
 - ・「夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶」この時期は日暮れも早いので、早めのライトアップを心掛けてください。このライトアップは、運転手の視界が良くなるだけでなく、歩行者へ車の存在を伝えることになります。
 - ・「自転車等のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底」今年の 4 月からヘルメットの着用が努力義務になっています。着用することで重傷化が防げ、命を救うこともあります。必ず着用してください。また、この 7 月 1 日から電動キックボードが車両の一部として法律に組み込まれました。免許証は不要ですが 16 歳以上しか乗ることができません。違反した場合は反則切符の対象になります。
 - ・「横断歩行者優先の徹底」数年前に JAF が行った調査では、岡山県は横断歩道に歩行者がいる時に停車する率が 20~30%と全国ワーストの結果でした。取り締まりを強化したら順位が上昇。特に交通安全週間では取り締まりを強化しています。
 - ・私も交通検察官となって、事故をおこした方や残された遺族の方に何度か話を聞いています。みんな普通の日常が突然に変わっています。交通事故はいつ被害者、加害者になるかわかりませんので、是非交通安全に気をつけてください。

例会プログラム予定:2023年9月29日(金)卓話イニシエーションスピーチ亀岡義男
会員 / 2023年10月6日(金)卓話 米山月間に因んで 三宅(典)米山奨学委員長